

2016年度ワンゲル安達太良山 ～紅葉の山歩き～

記録 行田 眞勝

期日 2016年10月11日(火)日帰り

天候 曇り時々晴れ

参加者

宮田宏美、山下和正、木村 秩、佐久間 勤、小磯義昭、高橋龍己、早川充、宍倉弘、行田眞勝
間中きぬい、高橋幸代、木村いよ子、佐久間弘子、倉持良子、鈴木咲子

配車：木村さん、佐久間さん、小磯さんの車に分乗 宮田さんは奥岳にて合流

行程

岩井 [△] ニル	～	境古河IC	～	那須高原SA	～	二本松IC	～	奥岳山麓駅	～
6:00頃				8:11	8:33	9:18		9:42	10:07
山頂駅	～	安達太良山山頂	～	稜線分岐付近	～	くろがね小屋	～	奥岳の湯	～
10:16		11:50	12:14	12:35	13:00	13:50	14:03	15:45	17:01
二本松IC	～	安達太良SA	～	上河内SA	～	羽生PA	～	境古河IC	～
		17:40頃	18:19	19:41	19:55	20:42	20:57		21:50着

山行記録

今回は、秋の紅葉狩り山行として企画された。板東ヨ - クタウンに集合、木村さん、佐久間さん、小磯さんに車を出していただき、6:00頃に出発した。天気は晴れて紅葉も期待できそうだ。圏央道の境古河ICから高速に入り、久喜白岡JCTから東北道に入る。3連休明けの平日であるが案外車の通りが多い。しかし渋滞はせずスム - ズに走る。那須高原SAに約2時間強で到着し、ここで朝食や昼食を買う。二本松ICで降り、安達太良高原スキ - 場(奥岳口 - プウェイ山麓)には9:42に到着。平日だが、ツアーバスや一般車が多くて山麓駅より若干離れた所に駐車した。駐車場から正面に安達太良山がハッキリと見える。紅葉が期待できそうだ。

口 - プウェイ山麓駅まで行くと既に宮田さんが待っていた。

宮田さんは小山から新幹線、二本松駅から奥岳行のバスに乗り来られたそうだ。奥岳行のバスは少なく、岳温泉止まりのバスが多いので注意が必要です。山麓駅からは宮田さんが車内で頂いた割引券のおかげで1000円のところ900円、更には下山後に入浴予定の奥岳ノ湯も50円引きになる。宮田さんに感謝です。

山麓駅からゴンドラリフトで10分弱、山頂駅に到着、散策するお客さんも多く見られた。山頂駅で降り、準備体操はせず、すぐに歩き始める。登山道は木道で整備されていて歩きやすい。歩き始めてすぐに薬師岳展望台と安達太良山への分岐があり、宮田さん、佐久間さん、木村さん、早川さん、小生以外の先行メンバーを見失い、どうやら先行メンバーは展望台方面に向かったらしくて、いくら進んでも見当たらなかった。山頂駅から30分程歩いた10:48後発メンバーが小休止していたら3分後に先行メンバーが追いつき合流することができた。

小休止した地点からは安達太良山の頂上が見えるとともに、山の斜面は紅や黄色の色彩で染まっていた。残念ながら青空ではなかったのだが、見事な紅葉である。色で染まった山をバックに記念写真を撮る。皆様の表情もきれいな紅葉のなかとても良い。紅葉を楽しみながら再び登山道へ戻るが、30分位登ると下界が開けてきたので、皆立ち止まり振り返り小休止しながら景色を満喫する。

頂上までももうすぐだ。右を見ると鉄山方面の稜線がハッキリと見える。

11:50口 - プウェイ山頂駅から約1時間半で頂上に着くが、いつものことながら頂上付近はささぎのものがなく冷たい風が吹いている。さすがにジャンパー等を重ね着しないと体が冷える。頂上付近は視界が悪くなると道に迷いやすいところで注意が必要だが、今日は視界も良好で全く心配はいらない。安達太良山の頂は2～3分登ったところにある大きな突起の部分である。狭い場所を登り降りするなか、沢山のハイカ - がいて渋滞していた。3名程突起の頂に登ってこなかったが、頂上で記念写真を撮る。頂から、先のル - トも良く見える。

突起部の頂から降りて、12:14風も強く体が冷えないよう先を急ぐ。鉄山方面に稜線を歩いていくと、左側に荒々しい沼ノ平の火口が真白く目に映る。この辺りは視界が悪くなって道に迷い火口方面に降りてしまい、有毒ガスで遭難した登山者もいる。稜線をのんびり20分程歩き、くろがね小屋へ行く右への巻き道を少し下った風よけのなるところで、大休止とし各自用意した弁当を食べる。

差し入れも沢山いただきました。25分程休んだ13:00下り始める。そういえば、頂上付近で大阪等遠くからも参加していた県警の方々が訓練でか、安達太良山へ登ってきた。大休止後、ちょうど下り始めようとしたところへ県警の方々がきたので、先に行ってもらったが、宍倉さん曰く、「先に行ってしまったら助けてもらえなくなってしまう」と・・・。

下山コ - スは、くろがね小屋経由で下るが、道は比較的歩きやすいところだ。下りながら四方八方を見ると、また一段と紅葉が素晴らしい。この辺りは黄色がとても印象的で、特に鉄山方面の山の斜面が見応えがある。

峰の辻の分岐を左に下るとくろがね小屋に13:50到着。この場所はくろがね温泉といわれており、宿泊してのんびりと温泉に浸かるのも良い。ここでトイレ休憩とする。14:03奥岳の湯がある口 - プウェイ山麓駅に向かって下る。小屋から



1時間半位の道のりだ。下山中も何度も振り返りながら紅葉を楽しむ。
下山途中からは歩きやすい林道経由で下り、15:45全員無事に奥岳に到着する。
奥岳の湯は17:00までなのでゆっくりと疲れをとることができた。
ここの温泉は乳白色で肌がすべすべになる。17:01奥岳の湯を出発し帰路に向かう
宮田さんは新幹線で来られたので、二本松ICの手前まで同乗し別れる。
残りのメンバ - は安達太良SAで夕食を摂り、坂東には21:50に到着した。
今回は天候が良く、紅葉も見頃でとても充実した山行でした。車を出して頂いた
木村さん、佐久間さん、小磯さんには感謝です。皆様お疲れ様でした。

